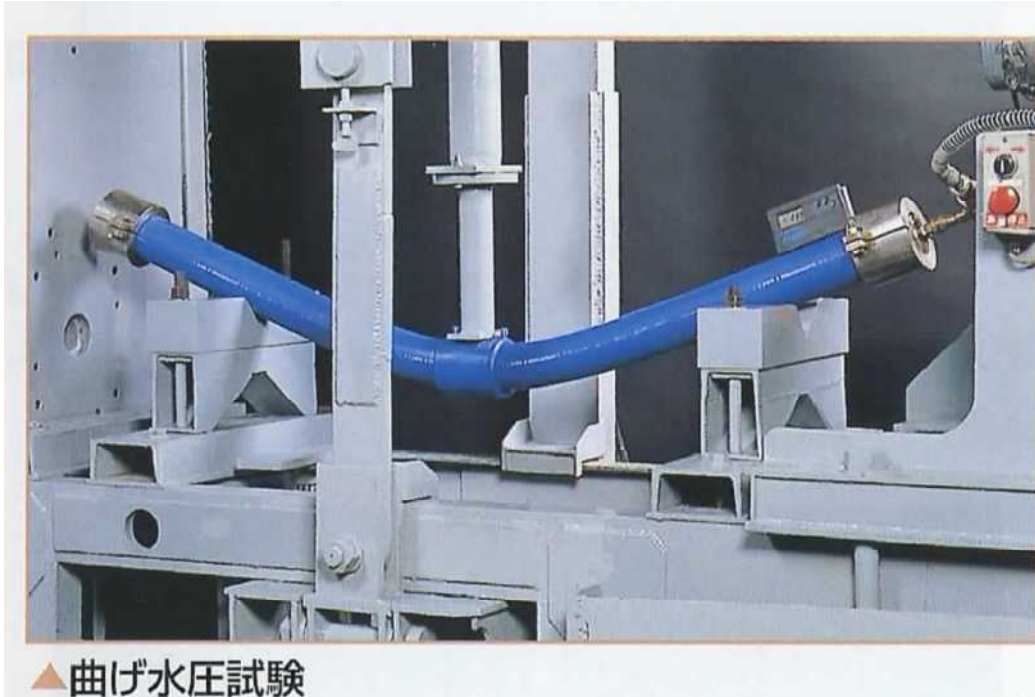


接続部を加熱して融着することにより、継手が一体化され、大地震時に生じる地盤沈下にも耐えられる水道管で、湯河原町では平成10年以降の布設替はこの水道管を使用しております。



100mmの直管を6本30m接続し、中央部分を吊り上げた写真です。接合部は一体化され、このような状態でも破損せずすぐれた耐震性を有しております。

